

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

造血幹細胞移植後のドナー免疫細胞が与える移植後合併症の影響

1. 研究の対象および研究対象期間

2006年1月から2024年3月までに昭和大学病院血液内科で造血幹細胞移植を施行した患者さん

2. 研究目的・方法

造血幹細胞移植は造血器腫瘍において根治的治療ですが、いまだ一定の割合で移植片対宿主病(GVHD)などを含めた移植関連死や再発がみられます。そこで昭和大学病院で施行した移植患者さんのドナーに関する臨床効果の影響を後方視的に解析します。昭和大学病院で診療をうけた患者さんのデータを利用します。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年12月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

昭和大学病院で採取しました血液・骨髓液などの既存試料や患者さんの診療情報を用います。本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学病院から切り離されたコンピューター内に保存されます。

6. 研究組織

研究責任者 医学部内科学講座血液内科部門
医師・教授 服部 憲路
分担研究者 医学部内科学講座血液内科部門

医師・助教（医科） 岡村 玲子

分担研究者 医学部内科学講座血液内科部門

医師・助教 佐々木 陽平

分担研究者 医学部内科学講座血液内科部門

医師・助教 川口 有紀子

分担研究者 医学部内科学講座血液内科部門

医師・講師 柳沢 孝次

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 血液内科

氏名： 服部 憲路

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号： 0337848338